

新型コロナウイルス感染症対策に関する市長メッセージ

昨日、県の「感染拡大緊急警報」が解除されました。島田市内の感染状況もかなり落ち着いてきており、1月28日以降、新たな陽性者は出ておりません。また、市内におけるクラスターは発生しておらず、10万人当たりの陽性率は県内でも極めて低いレベルにあります。

これは、医療機関、福祉施設、学校・保育園、事業所等、市内すべての皆さまの真摯な取組によるものであると、大変感謝しております。

一方、緊急事態宣言が延長される地域が残るなど、全国的には感染拡大が続いており、家庭内感染や重症化リスクの高い高齢者の感染も高止まりしています。

皆さんが一番関心を持たれているワクチンの接種については、二つの方法があります。一つは集団接種、もう一つはかかりつけ医で行う個別接種です。速やかに接種できるよう、体制の構築に取り組んでおります。

集団接種会場は、ローズアリーナ、夢づくり会館、看護学校の3か所を確保し、必要に応じてさらに増やしてまいります。

本日、私を本部長とする「島田市新型コロナウイルスワクチン接種推進本部」を設置し、職員一丸となり全庁的に取り組んでまいります。医師会のご協力のもと、万全な接種体制を構築してまいります。

ワクチン接種は、3月中旬から医療従事者へ、4月から高齢者への接種を始める予定です。高齢者の方々には、3月中旬には受診クーポンを発送する予定です。クーポ

ンが届いたら、できるだけ早く接種の予約をお願いします。予約方法は二つです。一つはコールセンターによる電話での予約、もう一つは「LINE」等によるウェブ予約です。こちらは24時間対応可能です。詳しくは、「広報しまだ」2月号と3月号でお知らせしますので、ぜひご覧ください。市民の皆様には、一人でも多くワクチンを接種していただき、「自らを守り、人へもうつさない」ことで、新型コロナウイルス感染症による重症者や死亡者を減らし、医療機関への負担を少しでも軽減していきたいと考えております。なお、ワクチン接種について「優先接種」をかたる不審な電話等による詐欺が相次いでおります。十分にご注意ください。

未だ収束の見えないコロナ禍において、感染拡大防止と経済回復の両立は大変難しいことですが、全力をあげて取り組んでまいります。

まず、感染拡大防止対策としては、新たに高齢者福祉施設へ入所する方や、感染者と接触した疑いのある方を対象にPCR検査を実施しています。検査費用は市が全額負担し、施設でのクラスター発生を防止して、市民の皆様の不安を解消していきたいと考えております。

また、経済対策として、「第2弾中小企業者等応援給付金」の受付を2月 12日から開始いたします。12月または1月の売上高が、前年同月と比べて30%以上減少した事業者を対象に、10万円の給付を行うものです。さらに、前回大変ご好評いただいた「LINEクーポン」第2弾を、2月15日からスタートさせます。コロナ禍において頑張っている市民や市内事業者の皆さまに寄り添い、安心していただくため、全庁をあげて取り組んでまいります。

最後に、改めて医療従事者にご協力をいただいている市民の皆さまに深く感謝申し上げます。市はあらゆる事態を想定し、全力をあげて速やかなワクチン接種の実現に向けて体制を整えております。やさしさの輪をつなげて、気を緩めずに、今後も感染拡大防止に取り組んでまいりましょう。

令和3年2月9日

島田市長 染谷 絹代